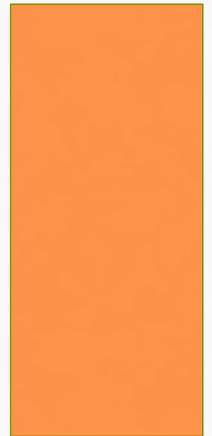


ILL担当者からみた 機関リポジトリの展望

奈良県立医科大学附属図書館
木下 智子



奈良県立医科大学附属図書館の概要

◎◎奈良県立医科大学◎◎

医学部のための単科大学

医学科：627名 看護学科：347名

大学院(医学研究科)：103名

※2012年4月より大学院看護学研究科を開設。

◎◎奈良県立医科大学 附属図書館◎◎

職員：6名(内、ILL・機関リポジトリ担当2名)

蔵書数：約150,000冊

所蔵雑誌数：約5,400誌

(2011年5月1日現在)

奈良県立医科大学機関リポジトリ

◎◎本学機関リポジトリ◎◎

GINMU (ジンム)

:Global Institutional repository of
Nara Medical University

▶▶▶読み方の由来は、橿原市所縁の神武天皇から

◆2009年11月より正式公開

◆登録件数:2000件

(2012年8月16日現在)

ILLと機関リポジトリの関係

機関リポジトリ

機関リポジトリで公開される文献が増えると…

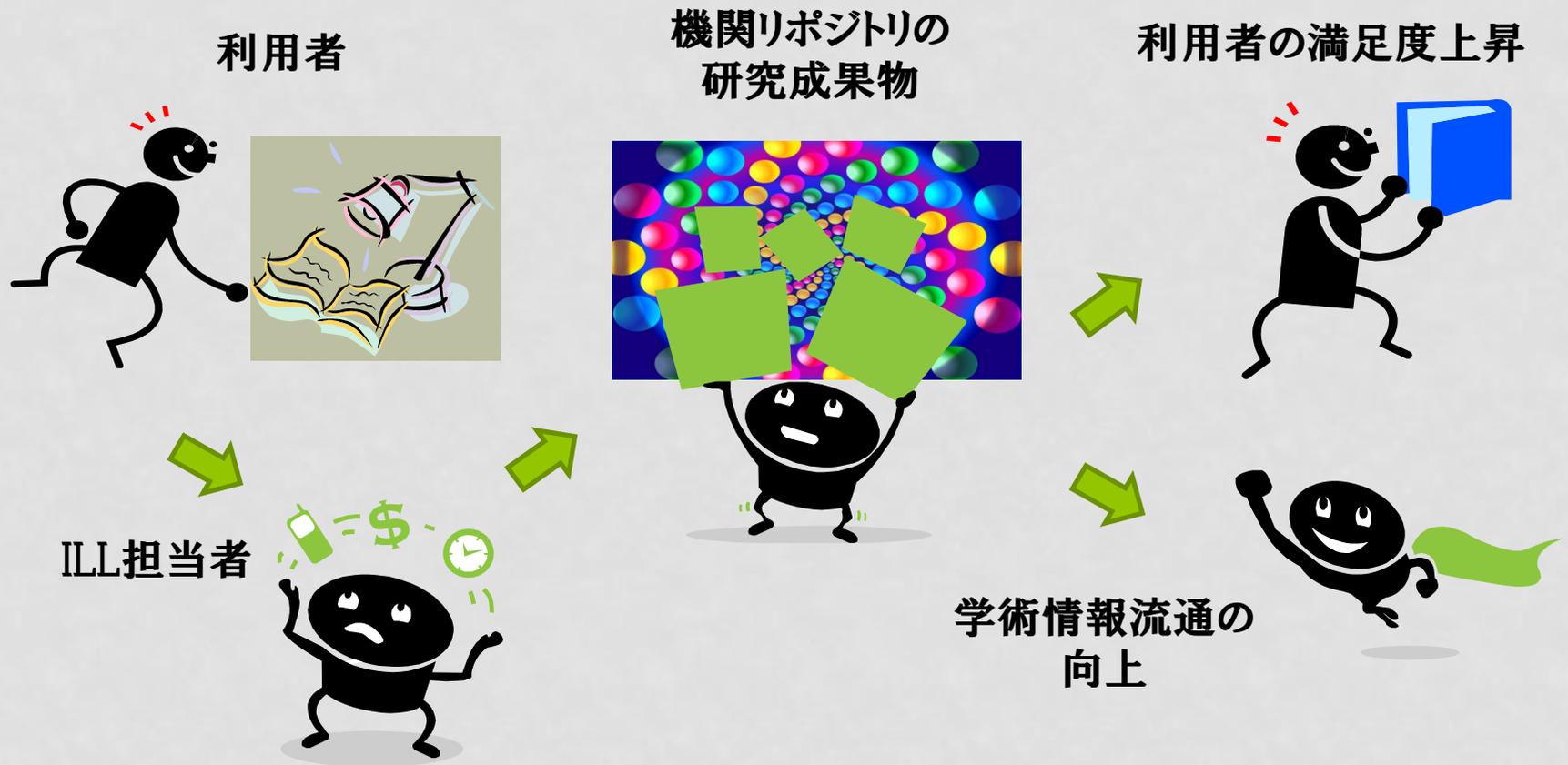
インターネット上で閲覧できる文献が増加する



ILL

素早く利用者に文献を提供できる！

機関リポジトリとILL担当者との関係



医学図書館における機関リポジトリとは？

『機関リポジトリの果たす役割とは…？』

➡研究成果物の発表の場、大学の説明責任、**学術情報**の流通促進
など…



『医学図書館の特色を生かすには…？』

➡**医学情報**の流通を促進する！



◇**病院誌**に注目◇

病院誌の需要の実際 (奈良県立医科大学の事例から)

実際に病院誌にはどのくらいの需要があるのか・・・？」

▶文献複写の受付数を集計

期間:2011年4月1日～2012年7月31日

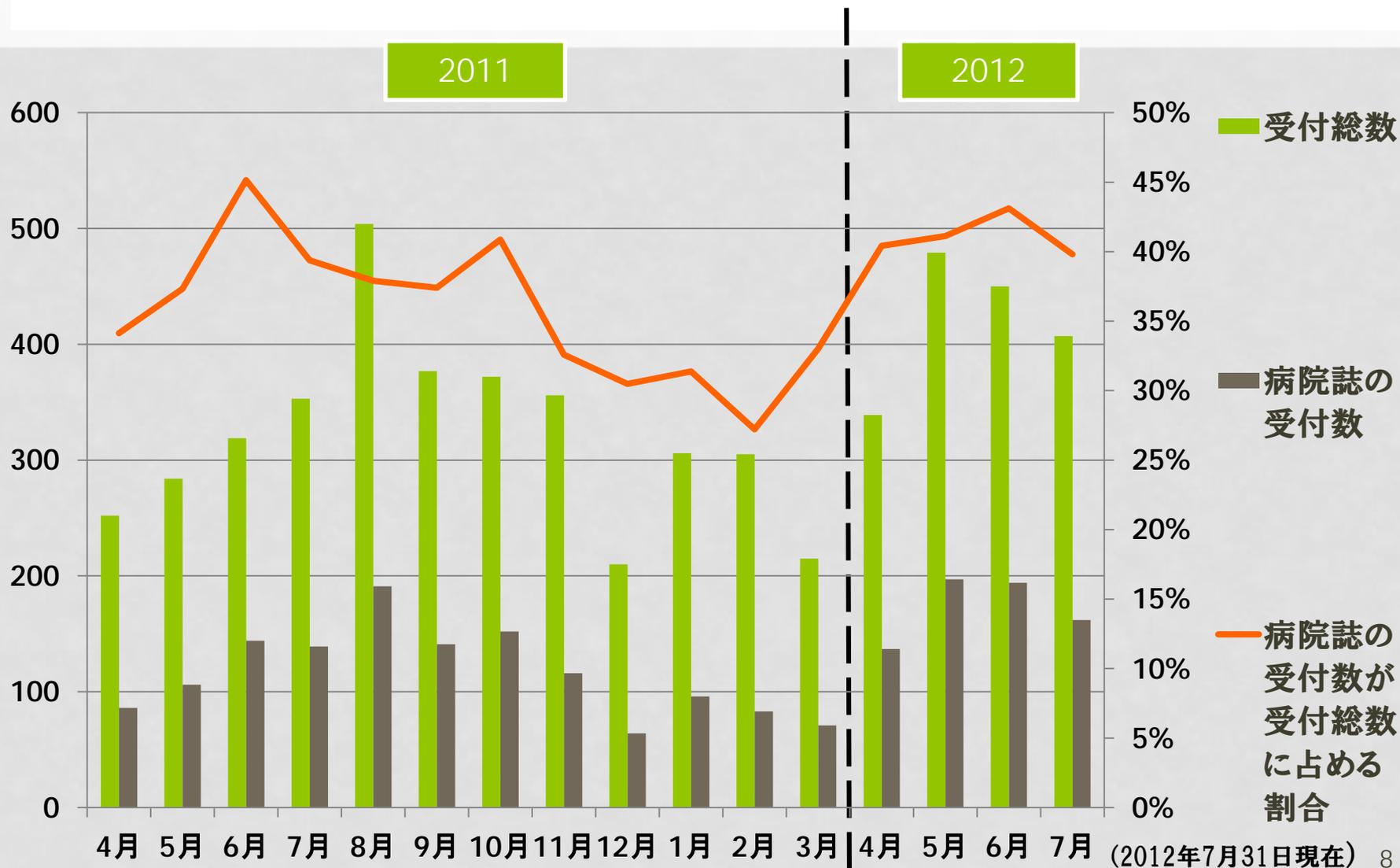
対象:NACISIS-ILL・FAXによる文献複写の申込

集計項目:

- 文献複写の受付総数に対する**病院誌**の受付数
- 文献複写の**機関単位**の受付総数に対する**病院誌**の**機関単位**の受付数
- 文献複写の**病院誌**の受付総数に対する**奈良県下の県立病院**が発行する**病院誌**の受付数

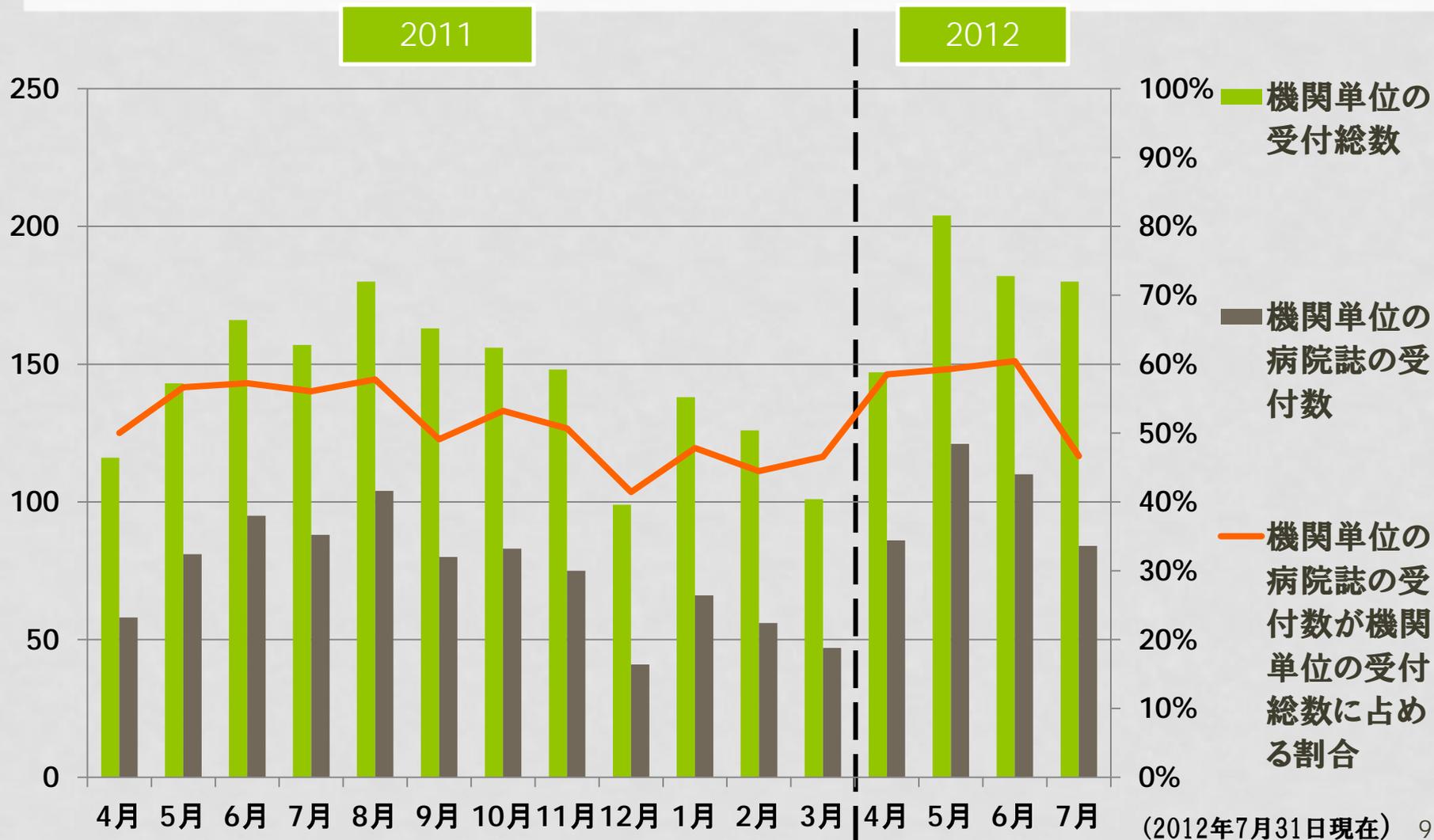
ILL(受付)から見る病院誌の需要

◎◎ 受付総数に対する病院誌の受付数の割合と推移◎◎



ILL(受付)から見る病院誌の需要(2)

◎◎機関単位の受付総数に対する機関単位の病院誌の受付数の割合と推移◎◎



機関リポジトリにおける病院誌の提供

『ILL (受付)において病院誌への需要が高い理由とは？』

➡ 医中誌やJ-Dream IIなどの文献データベースに収録されているにも関わらず、入手が困難

『なぜ入手が困難なのか？』

➡ 灰色文献に近い

入手経路が限られている、発行部数が少ない・・・など

『どうすれば、その需要を満たせるのか？』

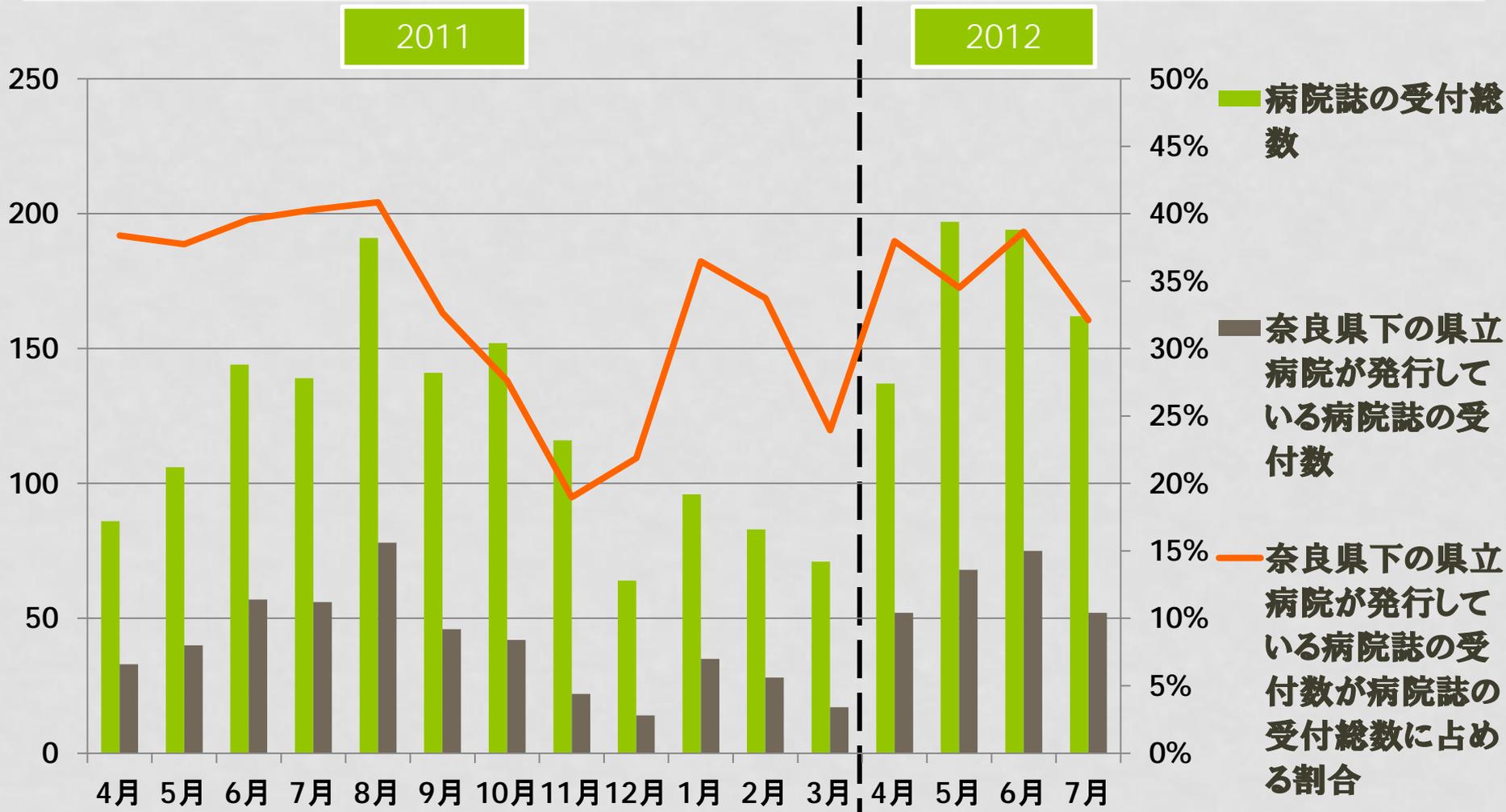
➡ 機関リポジトリで公開する

誰もがすぐに見られる場所へ

奈良県下の県立病院が発行している病院誌の 需要

◎◎病院誌の受付総数に対する奈良県下の県立病院が発行する

病院誌の受付数の割合と推移◎◎



奈良県下の県立病院が発行している病院誌

◎◎奈良県下の県立病院が発行している病院誌◎◎

- ・**葦**
- ・**奈良県立三室病院看護学雑誌**
- ・**奈良県立奈良病院医学雑誌**

▶▶▶皆さん、見たことありませんか？

全国の病院誌が機関リポジトリで公開されるようになれば、
医学情報の流通が向上します！

奈良県立医科大学機関リポジトリ(GINMU)の 今後の展望

★病院誌の機関リポジトリでの公開★

◎現在、奈良県立医科大学附属病院 発行『葦』の公開に向け、活動中。

◎今後、奈良県内の病院と共同リポジトリの構築をめざしていきたい。

医学情報の流通の促進に努めたいと考えています！

ご清聴ありがとうございました。